

平成26年度下半期に実施した主な事業【子ども】

学力向上対策推進事業 【小学生基礎学習教室】	小学3・4年生を対象に、民間事業者を活用し放課後などの時間を利用して、四則計算や漢字の書き取りなどの基礎的な学習をしました。 ◆後期参加登録者 865人 ◆後期期間中に、水曜日10回・土曜日5回実施 ◆実施校数 53校（自主実施校17校を除く）
学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】	成績上位で学習意欲も高いが、経済的理由等により、学習塾などでの学習機会の少ない中学3年生のために、民間学習事業者を活用した「足立はばたき塾」を実施しました。 ◆参加登録者 90人 ◆定期講座 土曜日に18回(日)実施(内1日テスト) ◆集中講座 冬季休業中に5日間実施
教育課題解決への取組事務 【小中連携事業】	小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各校が交流活動や授業研究などに取り組みました。 ◆小中連携校 37組 75校(小中一貫校4校を含む)
教職員の研修事務 【多層指導モデル】	特殊音節(のびる・つまる・ねじれる)のつまずきを早い段階で把握し、適切な指導を行うMIM(多層指導モデル)に全校で取り組み、小学校の教員を対象に研修会を2回実施しました。 ◆MIM研修会 参加者延べ181名（10月87名、12月94名）
学力向上のための講師配置事業 【副担任講師配置】	小・中学校全校に副担任講師を配置し、少人数指導やチーム・ティーチングなどの学習指導や、基本的な生活指導を担任と連携して行いました。また、基礎学力重点校へ講師を増員配置し、支援を行いました。 ◆小学校70校 112名配置 ◆中学校37校 49名配置
学力向上のための講師配置事業 【教科指導専門員配置】	生徒の基礎学力定着には、教員の指導力向上も重要なため、教科指導専門員(国語・数学・英語)が巡回指導を行い、教員の授業内容改善・向上を図りました。 ◆中学校 教科指導専門員 16名
学力向上のための講師配置事業 【そだち指導員配置】	特定教科(国語・算数)の学習につまずきがある児童に対し、そだち指導員が別教室で、個別学習指導を行い、その早期解消を図りました。 ◆小学校 モデル校7校
中学校放課後学習推進事業 【中学校図書館支援員の配置】	中学校全37校の図書館に学校図書館支援員を配置し(各校1名)、図書の整理や新書情報の発信、調べ学習のサポートなどを行い、生徒たちが自主学習や読書をする環境を整備しました。
幼児教育振興事業	幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るため、あだち5才児プログラムの実践をはじめ、幼児と児童は交流活動、教員と保育者は交流研修で相互理解を深め、教育・保育に活かしました。また、長時間保育及び満3歳児入園を実施する私立幼稚園に運営費を助成し、保護者の園選択の環境を整備しました。
家庭教育推進事務	子どもの健やかな成長に欠かせない「基本的な生活リズム」を身につけるため「早寝・早起き・朝ごはん」カレンダーの取り組みやパンフレットの配布による啓発を実施しました。また、幼稚園・保育園等の保護者などが実践する子育て学習や交流の仲間づくり活動の運営に対する補助金を交付しました。
認定こども園事業	私立認定こども園の設置者に対し、延長保育事業費等の一部を補助することにより、就労世帯の園選択機会の拡大と待機児解消に努めました。 区立認定こども園では、幼児期にふさわしい教育・保育を行い、小学校教育へとつなげていくために園の運営管理を行ないました。

平成26年度下半期に実施した主な事業【子ども】

放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用した児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 ◆実施校 全70校 ◆実施延日数 6,397日 ◆参加延人数 377,695人
自然教室事業	自然や地域文化に親しみながら体験学習に取り組むとともに、集団宿泊生活を通して心身の健全育成を図るため、小・中学校で2泊3日の自然教室を実施しました。 ◆小学5年生(鋸南)16校実施 ◆小学6年生(日光)15校実施 ◆中学1年生(魚沼)3校実施
こども未来創造館事業	がんばるウォールやものづくりガレージでのプログラムを通じ、たくさん子どもたちが多くの体験をしました。 ◆利用者数 755,747人(前年比8.9%増) (10月～3月 ※西新井文化ホール含む)
体験学習推進事業	区内大学と連携し、小・中学校で大学生との交流と学習意欲の向上を目指した体験活動を実施しました。また、日本文化を慈しみ尊重する気持ちを育む活動として「第6回あだち子ども百人一首大会」、「あだち子ども将棋大会」を実施しました。 ◆ふれあい動物教室(小) 6校 557人 ◆大学遠足(小) 1校 82人 ◆科学・ものづくり体験教室(小) 1回 217人 ◆体験! 1日大学生(中) 1回 324人 ◆あだち子ども百人一首大会 1回 全小・中学校107校 437人 ◆あだち子ども将棋大会(小) 1回 179人
小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】	(1)おいしい給食事業のPRとして、あだち区民まつり～A-Festa2014～に出展しました。 ◆実施日 10月11日(土)12日(日) ◆揚げパン販売数1,600個(チラシ配布枚数1,069枚) ◆給食で使用するパンの展示など (2)区内小・中学生を対象に給食メニューコンクールを実施、上位入賞者各10組を表彰しました。 ◆応募総数 4,920点 ◆表彰式 10月30日(木)本庁舎8階特別応接室
こどもと家庭支援事業 (不登校対策支援事業)	各学校における不登校対策への取組みを支援するため、登校サポーターの派遣、別室登校の人材派遣を行いました。 ◆登校サポーター:6人 ◆対象生徒:29人 ◆派遣経費:延べ1,784時間・1,659千円
子育てサロン事業	親子体操やベビーダンス、読み語り等のイベントを1,156回実施し(年間)、25年度から36%増やしました。子育てサロン綾瀬で、男女参画プラザ共催により、イクメン講座を2回実施しました。(年間参加者298人)
妊産婦・乳幼児相談事業 (こんにちは赤ちゃん訪問事業)	助産師又は保健師が家庭訪問し、新生児・乳児の発育、栄養、生活環境、疾病予防、母体の健康状態等育児上の助言指導を行い、産後の育児不安解消や乳幼児の疾病、異常の早期発見に努めました。 ◆赤ちゃん訪問連絡票受理件数 2,742件 ◆訪問件数 2,472件 ◆支出額 17,549千円
保育施設整備事業	子育て環境の整備と待機児童の解消を図るため、東京都認証保育所、小規模保育室の開設準備経費を助成しました。 3施設 90,703千円助成 ◆第2てのひら保育園 (H27.4.1開設) ◆高野駅前こども園 (H26.11.1開設) ◆ぼけっとランド綾瀬 (H27.4.1開設)

平成26年度下半期に実施した主な事業【子ども】

私立保育園施設整備助成事業	新規開設する私立保育園(あやせババール園、ういず西新井保育園、クレアナーサリー足立さくら園、日生梅島保育園ひびき)に対して、施設整備経費を助成しました。
家庭福祉員保育経費助成事業	家庭福祉員(保育ママ、グループ保育4室)による家庭的保育サービスを提供し、運営費の助成を行いました。 ◆延べ3,033人利用 344,090千円助成 ◆新規開業者 5名
認証保育所等利用者助成事業	認証保育所や小規模保育室等の月ぎめ契約利用者の保育料負担軽減をするための助成を行いました。 ◆延べ10,513人利用 155,663千円助成
認証保育所運営経費助成事業	多様な保育に対応する都市型の保育施設である認証保育所(高野駅前こども園)の運営に係る経費を助成しました。 ◆74保育施設(区内43、区外31) 876,142千円助成
保育室運営経費助成事業	短時間勤務や求職中の世帯を対象とした小規模保育室の運営に係る経費を助成しました。 ◆20保育施設 230,251千円助成
養育困難改善事業	要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。 ◆要保護児童対策地域協議会 243人参加 ◆児童虐待防止講演会 73人参加 ◆CSP講座 23人参加